

最初にお読みください

- ◎この調査は、安全な避難所を迅速に開設するために、暫定的な初期診断として利用するものであり、調査者に何らかの責任を負わせるものではありません。
- ◎本来、避難所を開設するにあたっては、震災建築物応急危険度判定士により、当該施設の安全性を確認することとなっていますが、判定士が被災等により判定活動ができない又は判定が避難所の開設に間に合わない等の状況も想定されます。
- ◎この調査は、このような場合に、安全な避難所を迅速に開設するために、暫定的に安全性を確認するものです。
- ◎避難所となる建物が、本チェックシートによる点検を行うまでもなく一見して危険と判断できる場合は地区拠点本部へ連絡し、他の避難所への移動等の必要な指示を受けてください。



調査を始める前に

1 動きやすく安全な服装

ヘルメットや帽子で頭を保護し、運動靴など、動きやすく底の厚い靴を履くこと。



2 調査は最低2名で

調査を行うときは、点検者2名、記録者1名の合計3名で声を掛け合って行うこと。

3 身の危険を感じたら

余震、危険箇所を発見するなど、身の危険を感じたら、無理をせず、調査を中止すること。

4 持ち物

- チェックシート
- 紙ばさみ
- 筆記用具
- 下げ振り
- *無い場合は、紐に石を結んで代用してください。
- ものさし又はスケールなど

建物被災状況 チェックシート

コンクリート造建築物用

- ◎調査を行う前に、最終ページの注意事項を必ず読んでください。
- ◎危険箇所及び余震に十分注意し、身の危険を感じたら直ちに調査を中止してください。
- ◎一度調査を行った施設でも、震度4以上の余震が発生した場合には本シートを使用して再調査をしてください。

施設名称

実施日と時間 平成 年 月 日 午前 午後 時 分～

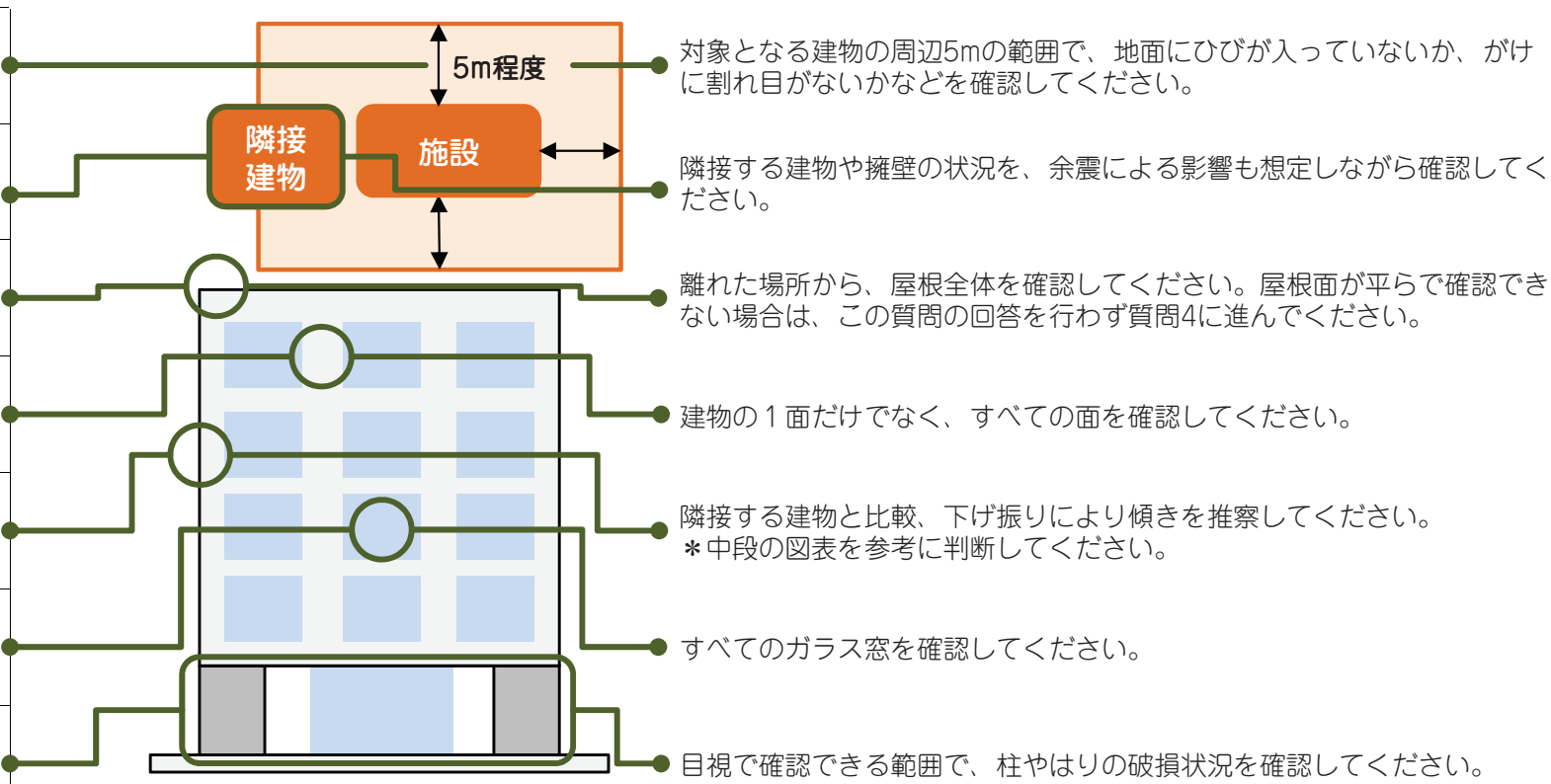
調査者氏名

調査者氏名

記録者氏名

1 建物外部から目視で確認

質問1	建物周囲に地すべりや地割れなどが生じていますか？
質問2	隣接する建物や擁壁などが崩れて影響が生じていますか？
質問3	地震前には落下していなかった屋根材が落下していますか？
質問4	地震前には壊れていなかったコンクリート壁が壊れている箇所がありますか？
質問5	正面及び側面から見て建物が傾斜していますか？
質問6	地震前には割れていなかったガラスが割れていますか？
質問7	建物の柱・はりに壊れている箇所がありますか？



I いいえ III 生じている
I いいえ III 被害が出ている又は被害が出そうである
I いいえ II 一部ずれて落下しそう又は一部落下している III 1/2以上がずれている又は落下している
I いいえ又は継ぎ目部分に割れが生じている程度 II 壁の一部(1割程度)で亀裂や表面の剥落がある III 一面以上で割れが生じている 又は 壊れている
I いいえ II 傾斜しているような感じがする III 明らかに傾斜している
I いいえ II 窓ガラスが割れている又はひび割れ程度 III 窓枠やガラスが落下してくる危険がある
I いいえ II 全体の1割程度で亀裂や溶接部の亀裂がある III 柱やはり壊れて内部の鉄筋が見えている

- ◎質問1～7で、II及びIIIの答えが一つでもある場合は、ここで調査を終了し、⑤へ進んでください。
- ◎質問1～7で、答えがIのみの場合は、質問8～12に進んでください。

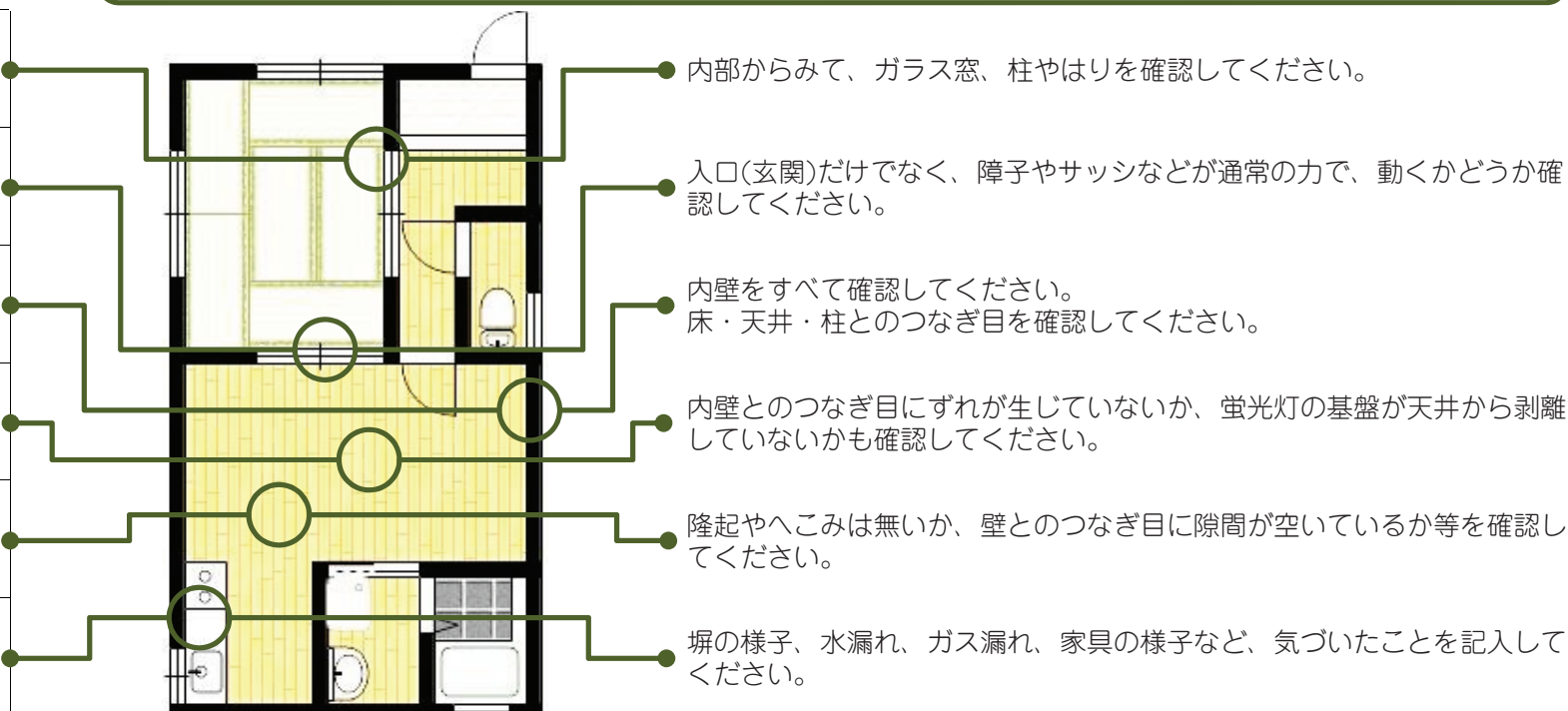
【質問5関連】
下げ振りを左図のように設置、1.5mに対しdの長さを下記表に照らして傾きを推察してください。

I	II	III
dの長さが2.5cm以下	dの長さが2.5cm越え5.0cm以下	dの長さが5.0cm越え

★下げ振りがない時には、紐に石を結んで代用

3 建物内部に入り目視で確認

質問8	質問6,7について、内部から見て、再評価し、必要があれば修正してください。
質問9	地震前には正常であった建具やドアが壊れていますか？
質問10	地震前には正常であった内部の壁が壊れていますか？
質問11	地震前には正常であった天井、照明器具が落下していますか？
質問12	地震前には正常であった床が壊れていますか？
質問13	その他、目についた被害を記入してください。



2 質問1～7を集計してください

I	II	III

上記質問6、7を再評価し、必要があれば訂正

I いいえ II 全体の1/4以上の建具やドアが動きにくい III 全体の1/2以上の建具やドアが動かない
I いいえ又は継ぎ目部分に割れが生じている程度 II 壁の一部(1割程度)で亀裂や表面の剥落がある III 一面以上で割れが生じている 又は 壊れている
I いいえ II 照明器具が落下しかけている、一部落下している III 天井が落下している、落下しかけている部屋がある
I いいえ II 少し傾いている、少し下がっている部屋がある III 大きく傾いている、大きく下がっている部屋がある

5 必要な対応をする

- ◎IIIの答えが一つでもある場合は『危険』と判断されます。
施設内へは立ち入らず、地区拠点本部へ連絡し指示を受けてください。また、本シート及び右のような貼り紙により立ち入りを制限してください。
- ◎IIの答えが一つでもある場合は『要注意』と判断されます。
施設内へは立ち入らず、地区拠点本部へ連絡し指示を受けてください。また、本シート及び右のような貼り紙により立ち入りを制限してください。
被害の程度が軽く、専門家による補強や修繕を行うことが可能な場合には、必要な措置を講じ、再度本チェックシートにより点検を行ってください。
- ◎Iのみの場合は『安全』と判断されます。
危険箇所や余震に注意しながら、地域の皆様と協力して、迅速に避難所を開設してください。

危険
UNSAFE
立入禁止
DO NOT ENTER

避難所は
○○○○○○に
開設されています

4 質問1～12を集計してください

I	II	III

◎質問7の再評価を踏まえて質問1～質問12のすべてを集計してください。